

8. 情報学群

(1) 学群 共通科目

情報学群学群共通

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|------|---------|---|--|--|
| GA10101 | 情報社会と法制度 | 1 | 2.0 | 2 | 秋AB | 月5.6 | 春日講堂 | 高良 幸哉 | 情報化社会における法制度や情報モラル向上に必要な基礎知識を習得することを旨とする。現行の我が国の法制度の基礎を学び、ネットワーク社会における法整備の現状について講義する。 | 実務経験教員 |
| GA10201 | 知的財産概論 | 1 | 2.0 | 2 | 秋AB | 金5.6 | ユニオン講義室 | 村井 麻衣子 | 知的財産に関する法制度を主要な概念や法理に基づいて学ぶ。著作権法、特許法を中心に、不正競争防止法、商標法など、知的財産法についての基礎的な知識を身につけ、知的財産法の法技術的な特色を踏まえ、情報化社会における望ましい制度のあり方について考察し、情報の保護と利用についてのバランス感覚や、問題解決能力を身につけることを目的とする。 | |
| GA10301 | コンテンツ応用論 | 1 | 2.0 | 1 | 秋AB | 金5.6 | 春日講堂 | 落合 陽一 | メディア・コンテンツ産業の潮流や社会的ニーズの理解を目指す。第一線で活躍するクリエイター、プロデューサー、エンジニアを講師にお招きし最先端の創作活動や最新のビジネス動向を議論する。 | GC14301と同一。2019年度以降の入学対象。人数制限あり。情報メディア創成学類生を優先する。CDP 実務経験教員 |
| GA11102 | グローバルチャレンジ演習 | 2 | 2.0 | 1-4 | 通年 | 応談 | | 情報学群長 | 情報学群が認定する海外研修プログラムへの参加を通じてグローバルチャレンジを体験し、将来の海外展開へのステップとする。 | 情報学群生に限る。履修申請は所属学類担当の支援室で受付。成績はP/Fで評価。CDP |
| GA12101 | 知能と情報科学 | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 木3.4 | | 櫻井 鉄也、飯塚 里志 | 本講義では、大規模なデータ解析および数理アルゴリズムを基礎とし、計算機によって知的かつ高度に情報処理を行う技術について、その基礎から応用まで幅広く学習する。 | 専門導入科目(事前登録対象) |
| GA12201 | 計算と情報科学 | 1 | 1.0 | 1 | 春C | 木3.4 | | 水谷 哲也 | 情報科学分野の中のそれぞれの学問領域について、その計算的側面に関して概説する。内容は計算モデル、大規模計算、データマイニング、マルチエージェントシステム、データ駆動ネットワーク、数値計算、遺伝的アルゴリズムなど。 | 専門導入科目(事前登録対象) |
| GA12301 | システムと情報科学 | 1 | 1.0 | 1 | 秋AB | 木3 | 2H101 | 山際 伸一、山口 佳樹、佐藤 聡、天笠 俊之、西出 隆志、大山 恵弘、朴 泰祐、阿部 洋文 | 情報科学への導入となる基礎理論から応用までを概説し、専門的科目への導入としての基礎知識を習得する。本科目は特に、システムを中心に専門性を習得する上での事前知識となる原理や技術、理論について説明する。 | 専門導入科目(事前登録対象) |
| GA13101 | 情報メディア入門A | 1 | 1.0 | 1 | 春A | 金3.4 | | 山本 幹雄 | 情報メディア入門A,B,Cでは、情報メディア創成学類の専門領域としての学問分野を概観する。本科目では、情報メディア技術を高度化する際の鍵を握る数学を基礎とする数理工学について学ぶ。内容としては、数理工学の根幹である最適化とシステム制御、およびその応用であるコンピュータによる我々の言葉の処理、画像・音響データの加工・軽量化についてその数理的な仕組みを概観する。また、同時に1,2年次で履修する線形代数、微分積分、確率・統計等の必修数学科目との関係の一部についても学ぶ。 | 2019年度以降の入学対象。専門導入科目(事前登録対象) |
| GA13201 | 情報メディア入門B | 1 | 1.0 | 1 | 春B | 金3.4 | | 平賀 譲、木村 成伴 | 情報メディア入門A,B,Cでは、情報メディア創成学類の専門領域としての学問分野を概観する。本科目では様々な形態の情報メディアの具体例や基礎となる技術、メディアに接する人間の認知特性について学ぶ。扱うトピックには、画像・映像メディアと可視化、音楽・音響メディア、インタラクティブメディア、ロボット、認知科学とヒューマンインタフェース、ネットワークとその利用形態に関するインターネットサイエンスなどが含まれる。 | 2019年度以降の入学対象。専門導入科目(事前登録対象) |
| GA13301 | 情報メディア入門C | 1 | 1.0 | 1 | 春C | 金3.4 | | 金 尚泰、寺澤 洋子 | 情報メディア入門A,B,Cでは、情報メディア創成学類の専門領域としての学問分野を概観する。本科目では、情報メディア創成学類の専門領域についてのイメージを形成するために、画像処理、映像処理、CG、音響技術、音声処理、パターン認識、認知科学、データ工学、ヒューマンインタフェース、可視化、コンピュータシステム、コンピュータネットワーク、Web、メタデータ、デジタルコンテンツ、数理と情報技術などの学問分野あるいは技術分野を概観する。 | 2019年度以降の入学対象。専門導入科目(事前登録対象) |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------|------|-----|--------|------|-----|------|----------------------------|---|---|
| GA14111 | 知識情報概論 | | 1 | 1.0 | 1 | 春AB | 金5 | 宇陀 則彦 | 知識情報・図書館学類を理解するために、図書館情報学から知識情報学への歴史的展開について説明し、知識共有に関連する諸概念を解説する。知識は何かに記録し、保存しなければすぐに消えてしまう。今この瞬間にも知識は生まれ、消えていく。記録された知識だけが時間と空間を超えられる。人々が知識を共有し、新しい知識を形成していくという現象は人間社会の普遍的営みである。知識情報学は記録を介した知識共有現象を解明する学問である。 | (GA14121)の単位修得済みの者は履修不可。専門導入科目(事前登録対象) 2018年度までのGE10101「知識情報概論」を修得済みの者は履修不可 |
| GA14121 | 知識情報概論 | | 1 | 1.0 | 1 | 秋AB | 木4 | 2H101 宇陀 則彦 | 知識情報・図書館学類を理解するために、図書館情報学から知識情報学への歴史的展開について説明し、知識共有に関連する諸概念を解説する。知識は何かに記録し、保存しなければすぐに消えてしまう。今この瞬間にも知識は生まれ、消えていく。記録された知識だけが時間と空間を超えられる。人々が知識を共有し、新しい知識を形成していくという現象は人間社会の普遍的営みである。知識情報学は記録を介した知識共有現象を解明する学問である。 | (GA14111)の単位修得済みの者は履修不可。専門導入科目(事前登録対象) 2018年度までのGE10101「知識情報概論」を修得済みの者は履修不可 |
| GA14201 | 知識情報システム概説 | | 1 | 1.0 | 1 | 春AB | 金6 | 高久 雅生, 佐藤 哲司, 阪口 哲男, 鈴木 伸崇 | ネットワーク社会における知識の構造化、提供、共有のための枠組みについて講義する。 | 専門導入科目(事前登録対象) |
| GA14301 | 図書館概論 | | 1 | 2.0 | 1 | 秋AB | 金3,4 | 春日講堂 吉田 右子 | 図書館とは何かについて概説し、これからの図書館の在り方を考える。図書館の歴史と現状、機能と社会的意義、館種別図書館と利用者、図書館職員、類縁機関と関係団体、図書館の課題と展望等について幅広く学ぶ。 | 専門導入科目(事前登録対象) GE22001「図書館概論」を修得済みの者は履修不可 |
| GA15111 | 情報数学A | | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 木5,6 | 西出 隆志, 亀山 幸義 | 本授業では、情報学の基礎となる数学的概念について学ぶ。その中でも特に重要な概念である集合、論理、写像、関係、グラフ等を取りあげ、その基礎的な事項について講義する。また、講義内容に対する理解を深めるため、演習も行う。 | 情報科学類1・2クラス対象 平成31年度以降の入学対象 |
| GA15121 | 情報数学A | | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 木5,6 | 長谷部 浩二 | 本授業では、情報学の基礎となる数学的概念について学ぶ。その中でも特に重要な概念である集合、論理、写像、関係、グラフ等を取りあげ、その基礎的な事項について講義する。また、講義内容に対する理解を深めるため、演習も行う。 | 情報科学類3・4クラス対象 平成31年度以降の入学対象 |
| GA15131 | 情報数学A | | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 火5,6 | 佐野 良夫 | 本授業では、情報学の基礎となる数学的概念について学ぶ。その中でも特に重要な概念である集合、論理、写像、関係、グラフ等を取りあげ、その基礎的な事項について講義する。また、講義内容に対する理解を深めるため、演習も行う。 | GC11501と同一。情報メディア創成学類の2019年度以降の入学対象。 |
| GA15141 | 情報数学A | | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 木5,6 | 若林 啓 | 本授業では、情報学の基礎となる数学的概念について学ぶ。その中でも特に重要な概念である集合、論理、写像、関係、グラフ、ベクトル、行列を取りあげ、その基礎的な事項について講義する。また、講義内容に対する理解を深めるため、演習も行う。 | 知識学類生に限る。GE10811と同一。GE10801「情報数学」を修得済みの者は履修不可 |
| GA15211 | 線形代数A | | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 火5,6 | 建部 修見, 保國 恵一 | 行列の基礎概念を学び、それを基に行列演算、連立1次方程式の解法、行列式の性質や展開について講義と演習を行なう。 | 情報科学類1・2クラス対象 平成30年度までに開設された「線形代数I」(GB10114, GB10124)の単位を修得した者の履修は認めない。 |
| GA15221 | 線形代数A | | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 火5,6 | 水谷 哲也, 飯塚 里志 | 行列の基礎概念を学び、それを基に行列演算、連立1次方程式の解法、行列式の性質や展開について講義と演習を行なう。 | 情報科学類3・4クラス対象 平成30年度までに開設された「線形代数I」(GB10114, GB10124)の単位を修得した者の履修は認めない。 |
| GA15231 | 線形代数A | | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 木5,6 | 河辺 徹 | 行列の基礎概念を学び、それを基に行列演算、連立1次方程式の解法、行列式の性質や展開について講義と演習を行なう。 | GC11301と同一。情報メディア創成学類の2019年度以降の入学対象。 |
| GA15241 | 線形代数A | | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 火5,6 | 長谷川 秀彦 | 行列の基礎概念を学び、それを基に行列演算、連立1次方程式の解法、行列式の性質や展開について講義と演習を行なう。 | 知識対象。 |
| GA15311 | 微分積分A | | 1 | 2.0 | 1 | 秋AB | 火5,6 | 3B405 町田 文雄, 堀江 和正 | 解析学の基礎として、実数、関数、数列ならびに連続性や極限などの基本概念と、1変数関数の微分法および積分法について講義を行う。 | 情報科学類1・2クラス対象 平成30年度までに開設された「解析学I」(GB10314, GB10324)の単位を修得した者の履修は認めない。 |
| GA15321 | 微分積分A | | 1 | 2.0 | 1 | 秋AB | 火5,6 | 3A308 高橋 大介, 塩川 浩昭 | 解析学の基礎として、実数、関数、数列ならびに連続性や極限などの基本概念と、1変数関数の微分法および積分法について講義を行う。 | 情報科学類3・4クラス対象 平成30年度までに開設された「解析学I」(GB10314, GB10324)の単位を修得した者の履修は認めない。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|---------------|------|-----|--------|------|--------------------|--------------------|-------------------|--------------------|---|---|
| GA15331 | 微分積分A | | 1 | 2.0 | 1 | 秋AB | 火5.6 | 3A405 | 久野 誉人 | 解析学の基礎として、実数、関数、数列ならびに連続性や極限などの基本概念と、1変数関数の微分積分法について学ぶ。 | GC11101と同一。情報メディア創成学類の2019年度以降の入学対象。 |
| GA15341 | 微分積分A | | 1 | 2.0 | 1 | 秋AB | 火5.6 | 2B309 | 加藤 誠 | 解析学の基礎として、実数、関数、数列ならびに連続性や極限などの基本概念と、1変数関数の微分積分法および積分法について講義を行う。 | 知識対象。GE20201「基礎数学A」を修得済みの者は履修不可 |
| GA18112 | プログラミング入門 | | 2 | 3.0 | 1 | 秋ABC | 木5.6 | 3A403 | アランニヤ、クラウス、新城 靖 | プログラミングの有用性と必要性を理解し、単純な処理を行うプログラムを自力で書いて、実行できるようにすることを目指す。 | 情報科学類対象 平成30年度までに開設された「プログラミング入門A・B」(GB10664, GB10684)の単位を修得した者の履修は認めない。 |
| GA18122 | プログラミング入門 | | 2 | 3.0 | 1 | 秋ABC | 木5.6 | 学術情報メディアセンター B205 | 志築 文太郎, 川口 一画 | プログラミングの有用性と必要性を理解し、単純な処理を行うプログラムを自力で書いて、実行できるようにすることを目指す。 | 情報メディア創成学類の2019年度以降の入学対象。 |
| GA18132 | プログラミング入門 | | 2 | 3.0 | 1 | 秋ABC | 木5.6 | 1D301-1 | 松村 敦 | プログラミングの有用性と必要性を理解し、単純な処理を行うプログラムを自力で書いて、実行できる。 | 知識1,2クラス対象。 2018年度までの「プログラミング演習I」(GE10612, GE10622)を修得済みの者は履修不可 |
| GA18142 | プログラミング入門 | | 2 | 3.0 | 1 | 秋ABC | 木5.6 | 学術情報メディアセンター B206 | 時井 真紀 | プログラミングの有用性と必要性を理解し、単純な処理を行うプログラムを自力で書いて、実行できる。 | 知識3,4クラス対象。 2018年度までの「プログラミング演習I」(GE10612, GE10622)を修得済みの者は履修不可 |
| GA40103 | 体験型システム開発A | | 3 | 3.0 | 3・4 | 春ABC | 水3.4 金5.6 | | 歳森 敦 | 現在のモノづくりの基礎を担っている組み込み技術を、実際の課題に基づく課題解決型学習によって実践的に習得することを目指す。 | 情報学群 組み込み技術キャンパス0JT受講者対象科目。 |
| GA40203 | 体験型システム開発B | | 3 | 3.0 | 3・4 | 秋ABC | 水3.4 金5.6 | | 歳森 敦 | 現在のモノづくりの基礎を担っている組み込み技術を、実際の課題に基づく課題解決型学習によって実践的に習得することを目指す。 | 情報学群 組み込み技術キャンパス0JT受講者対象科目。 |
| GA40303 | ビジネスシステムデザインA | | 3 | 3.0 | 3・4 | 春C 春ABC 春ABC | 集中 水3.4 金5.6 | | 早瀬 康裕, 三末和男, 川口 一画 | ネットワークサービスの基盤となる技術についてオムニバス形式で幅広く学ぶ。そのうえで、高度なICTを基礎とした諸問題の解決を目指して正しく問題設定を行い、その問題解決のための研究開発プロジェクトの自主的な企画・運営を行うための基礎的能力を実践的に修得する。 | enPiT関連科目。機材の関係で履修を制限することがある |
| GA40403 | ビジネスシステムデザインB | | 3 | 3.0 | 3・4 | 秋ABC | 水3.4 金5.6 | | 早瀬 康裕, 三末和男, 川口 一画 | 高度なICTを基礎とした諸問題の解決を目指して正しく問題設定を行い、その問題解決のための研究開発プロジェクトの自主的な企画・運営を行うための基礎的能力を実践的に修得する。 | enPiT関連科目。機材の関係で履修を制限することがある |